

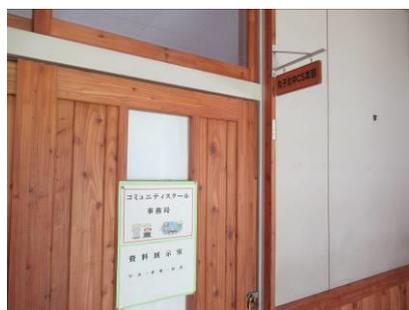
# 地域と共にある学校づくり

発行：長野県教育委員会事務局 文化財・生涯学習課

次期学習指導要領の前文において、「児童(生徒)や地域の現状や課題を捉え、家庭や地域社会と協力して、学習指導要領を踏まえた教育活動の更なる充実を図っていくことも重要である。」と示されています。また、社会との連携及び協働による『社会に開かれた教育課程』が重要とされています。

そこで、今回は、学校と地域が連携・協働し、校内の部屋を活用した取り組みを行っている事例を紹介します。

## 「地域と学校の架け橋の場所」(上田市立丸子北中学校、丸子中央小学校)



上田市立丸子北中学校には「カリヨンルーム(丸子北中CS運営本部)※写真左側」と「丸子北中CS本部※写真右側」の2つの部屋があります。

「カリヨンルーム」には机や椅子が準備され、打合せや話し合い等がしやすい環境になっています。

また「カリヨンルーム」のホワイトボードには丸子北コミュニティスクールカリヨン通信が掲示され、ボランティアの方々が活動の様子を共有できるような工夫がされています。

「カリヨンルーム」の隣部屋「丸子北中CS本部」には学校の歴史に関する資料が数多く整理されています。さらにお茶の用意もされていて、ボランティアの方々がホッとできる空間にもなっています。どちらの部屋でも情報共有や打合せ、話し合いができる場となっています。



丸子中央小学校には「まるっこ応援隊コミュニティルーム(ボランティアルーム)※写真左側」があります。これまでは、あまり使われていなかった教室ですが、地域の方から、『休み時間に子ども

たちが自由に来て私たちボランティアと遊んだり話をしたりする場として活用したい。』と申し出があり、現在のような部屋となりました。部屋の入り口には「きょうは、います」「きょうは、おやすみです」などの視覚的にわかりやすい掲示の工夫もされています。さらに壁面にはボランティア通信が掲示され、ボランティアの方々の発信の場となっています。「まるっこ応援隊コミュニティルーム」の隣部屋は、月曜日と木曜日の休み時間になると1年生や2年生とボランティアの方々が一緒に楽しむ活動の場にもなります。かるた、お手玉、絵合わせ、折り紙、紙製竹とんぼ、箸つかみ、ミニピンポン、ペットボトルとゴムでストローを飛ばすゲームなど安全で楽しい手作りの遊びが並んでいます。また神科小学校のボランティアの方が考案されたテニスとピンポンを合わせたスポーツ「テニボン」ができるように整えられ、活動を楽しむ子どもたちの声が響いています。※写真右側

(東信教育事務所生涯学習課 指導主事 篠原 靖昌)

## 「ボランティアと先生方をつなぐボランティアルーム」(千曲市立五加小学校)

五加小学校のボランティアルームには、コミュニティスクールを推進する上で大切な、ボランティアと先生とのつながりを作る工夫が見られます。

### ○工夫①【情報交換の場所】

五加小学校のボランティアルームは、誰でもいつでも来てお茶が飲めるような開放的な部屋です。ここでは、毎月11日(いい日)11時(いい時)から、ボランティア定例会を開いて情報交換を行っています。コーディネーターが中心となって、日頃感じていることや活動の様子など、ざっくばらんに話しされています。

ちょっと覗いてみましょう…。



ボランティア

交差点を渡るときに、班長さんが横断歩道の真ん中に立って渡らせてあげてるんだけど、時間がかかって、かえって危ない様子があるんです。

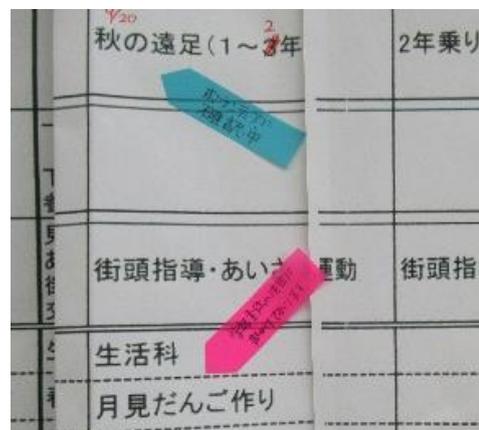
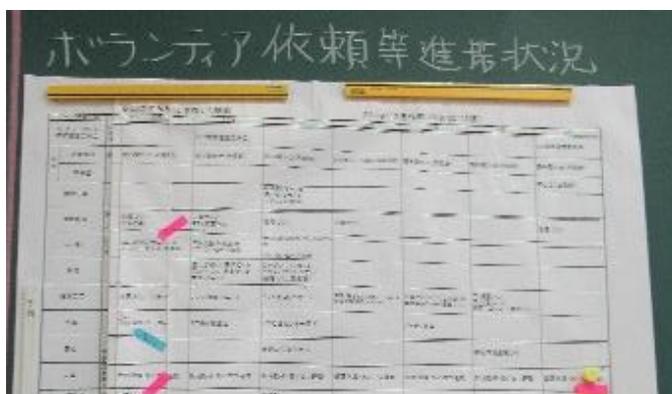
なるほど！様子が分かりました。班長さんを集めて安全な渡り方を指導します。引き続き様子を見ていただいて、また教えてください。



教頭

地域の方から見た子ども達の様子がどんどん出され、学校で対応できることは、すぐに対応していました。ボランティア定例会での情報交換が連携を強めています。

### ○工夫②【活動表を使った見通しある計画】



ボランティアルームの黒板には、「学校支援ボランティア活動表」が掲示してあります。これは、前年度どのような活動でボランティアが関わってきたのかが一覧表になっているものです。この表を見て、コーディネーターが先生達に声をかけます。



コーディネーター

去年、生活科の月見だんご作りでボランティアさんが入っていますが、先生、今年はどうされますか？

先生からお願いされるだけでなく、コーディネーターからも積極的に声をかけて必要なボランティアを配置できるように工夫されています。

(北信教育事務所生涯学習課 指導主事 岡田 絵美)

## 「生徒と地域住民のほっと一息スペース『Cafe 丘』」（塩尻市立丘中学校）

休み時間開始と同時に部屋へ飛び込んできた生徒が、「なんかホッとする」と地域の方と話しながら飲み物を飲んでいました。ここは丘中学校の学習室をカーテンで半分に仕切って作った「Cafe 丘」です。ここには、Cafeスペースや卓球台、読書スペースなどがあり、生徒の息抜きの場、地域の方との交流の場となっています。



地域の方や友だちとしゃべっていると、あっという間に時間は過ぎ、授業開始前のチャイムが鳴ります。生徒は速やかに教室へ戻り、時間をしっかり守っていました。「Cafe 丘」を授業遅刻の理由にしたくないという思いを感じました。そんな思いを地域の方もサポートし、机の上に自由に読み書きできるノートを用意し、「Cafe 丘」への思いを書けるようにしていました。地域の方が書いた「この部屋にあったほうがいい物」というアンケートに対して、生徒の字で「大きな時計」と書かれていました。みんな「Cafe 丘」をよりよい居場所・交流の場にしていこうとしていることがこのノートから伝わってきました。

「Cafe 丘」は7月末からオープンし、毎週水曜日、木曜日の午前中に開店しています。活動に賛同する地域住民が交代で店員を務めています。この日は、地域教育協議会長の八島さん（C a f e 丘代表・公民館長）をはじめ、保護者の有志の方が生徒と共に過ごしていました。様々な立場の人が店員を務めている様子から、丘中学校のコミュニティ・スクールが、地域もPTAも行政も連携・協働して生徒を育もうとしていることが分かります。そして、Cafe 丘は生徒の息抜きの場、地域の方との交流の場としてだけでなく、一緒になって作り上げていく居場所となっているのです。上記のような「大きな時計」の導入、他にも履き間違えがないようにするための下駄箱の設置、この部屋の活動資金を集めるための企業への手紙による協力依頼など、生徒が地域の人と意見を交わしながら課題の解決に向けて考えています。



また、「C a f e 丘」は授業に入りづらいと感じている生徒の居場所にもなっています。この日も、2時間目まで「C a f e 丘」で過ごし、3時間目に自分から教室へ入っていく生徒がいました。この生徒は地域の方とたくさんおしゃべりし、すっきりした顔で教室へ戻って行きました。

このように、地域住民が自由に行き来できる部屋を学校内に設け、地域ぐるみで生徒を育てていくことは、生徒が多様化し、社会も複雑化していくこれから、学校にとって大きなメリットとなると感じました。

（中信教育事務所生涯学習課 指導主事 中島 章）

## 「地域と学校、子どもを結ぶ部屋、みなみっ子村」(駒ヶ根市立赤穂南小学校)

赤穂南小学校の「みなみっ子村」は、職員玄関から入ってすぐ左に位置しています。わかりやすいですね。



元は会議室として使用していましたが「みなみっ子村」を立ち上げると同時に、ボランティアさんのための部屋にした経緯があります。

この部屋には冷蔵庫もあり、ボランティア活動の時などに自由にお茶を飲めるようにしています。

また、この部屋には、畳が敷いてあるところがあり、普段から子どもたちが自由に入出入りし、ボランティアさんと囲碁や将棋を楽しんでいるそうです。

その他、運営委員会のような会議もこの部屋で行われますし、稲刈りの後に給食を食べていただく際にもこの部屋が使用されるそうです。今後は、12月に行われる「みなみっ子村祭」に向けてボランティアさんと子ども



たちとの話し合いもこの部屋で行われるので、ボランティアさん、子どもたちも気軽に、実用的に使用している印象でした。

(南信教育事務所生涯学習課 指導主事 水野 直昭)

今回紹介した事例から地域の方と子ども達や学校との距離が近く、とてもいい雰囲気での活動が行われている様子が伝わってきます。これらの学校では、地域の方と子ども達や学校がよい関係の中で、これからも学校支援が行われていくことが期待できます。

地域と共にある学校づくりの目的は、学校と地域が「育てたい子ども像」を共有し、連携・協働して、子どもを育てることです。

大切なことは、形をつくるだけでなく、学校・地域で子ども達にとって必要なものは何か話し合い、できる人ができる支援をしていくことです。ぜひ、運営委員会や学校運営協議会で必要な支援について話し合ってみましょう。

### ■■お問い合わせ先■■

長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課 Tel: 026-235-7437 E-mail: bunsho@pref.nagano.lg.jp

東信教育事務所生涯学習課 Tel.0267-31-0252

南信教育事務所生涯学習課 Tel.0265-76-6861

南信教育事務所飯田事務所 Tel.0265-53-0460

中信教育事務所生涯学習課 Tel.0263-40-1977

北信教育事務所生涯学習課 Tel.026-234-9552

長野県生涯学習推進センター Tel.0263-53-8822

生涯学習プログラムガイド集 HP アドレス ▶ <https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/bunsho/bunka/shogai/guide.html>